

# 租税教育実践レポート

## わたしたちの生活と税金

登米市立新田小学校教諭 6学年 鈴木 美樹

実施年月日：令和5年1月13日 26名

### 1 実践計画・指導のねらい

学級のほとんどの児童は、生活経験として「税金」＝8パーセント、10パーセントの消費税として認識していた。しかし、消費税以外の税に関しては具体的に名称まで理解している児童はいなかった。また、ほとんどの児童は、税金の目的や使い道についても理解しておらず、「買い物をするときに、消費税がかからない方がよい。」と考えていた。本単元では、国や県、市の仕組みと税金の運用の仕方とともに、税金の必要性について理解させたい。

### 2 単元構成・実際の指導状況（単元を通した全体の主な学習計画及び教師の指導）

| 時間 | 学習内容                                                                              | 主な発問（○）、こどもたちの反応（●）、使用教材等（□）                                                                                                                                                                                                                                                       |
|----|-----------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1  | 【国の政治の仕組みと選挙】<br>・国会の働きを調べることにより、どのように予算が決めているかを理解する。                             | ○ 国会の働きを調べよう。<br>● 衆議院と参議院があり、国民と内閣と三角関係になっていることが分かった。<br>● 国民が税金を払い内閣が予算を決めて国会が議決するのか。<br>● 予算は衆議院の審議の後、参議院でも審議するのか。<br>□ 教科書 P24～25 資料集                                                                                                                                          |
| 2  | 【選挙の仕組みと税金の働き】<br>・選挙の仕組みと税金の働きについて理解する。                                          | ○ 税金の働きについて調べよう。<br>● 税金の集められ方は、消費税だけでなく住民税や所得税、土地や建物の税もあることが分かった。<br>● 税金は、消防署や学校、ごみ処理や道路整備など私たちのくらしのために使われていることが分かった。<br>○ 増税についてA党とB党のどちらか話し合おう。<br>● お年寄りのためには増税した方がよい社会になると思う。<br>● 増税すると困る人がいるから、まず無駄を省けないか調べた方がよいと思う。<br>□ 教科書 P26～27 資料集                                   |
| 3  | 【子育て支援の願いを<br>実現する政治】<br>・市民の願いを実現するために税金が重要な役割を果たしていることについて資料を活用して必要な情報を集めて読み取る。 | ○ 「あすばる」にかかる費用を調べよう。<br>● 建設費が1億4000万 運営費2000万<br>● 利用料金は無料なのに<br>○ 「あすばる」を作るための費用について調べよう。<br>● 費用は、補助金・税金・市債（借りたいお金）だった。<br>○ 人々の願いを実現するための費用についてまとめよう。<br>● 税金は私たちの生活をさせる大切なものだ分かった。<br>● みんなの幸せのためには税金が必要なが分かりました。<br>□ 教科書 P42～43                                             |
| 4  | 【学びを深める】<br>・税に関する標語、絵はがきの作成に取り組む。                                                | ○ 税金の大切さを表現しよう。<br>● 税金を 知って納めて いいくらし<br>● 学校に 毎日行ける ありがたさ                                                                                                                                                                                                                         |
| 5  | 【租税教室】<br>・税金の役割や自分たちの生活とのかかわりについて考える。<br>※ゲストティーチャー 佐沼法人会                        | ○ 税金が使われているものと使われていないものに分けよう。<br>● 「学校」「公民館」「消防署」「警察署」には使われていることが分かった。<br>○ 税金がなくなるとどうなるだろう。<br>● 学校生活にお金がかかるようになるのではない。<br>● 救急車や消防車が呼べなくなり、ごみ収集がされなくなることが分かった。<br>□ DVD（マリンとヤマト 不思議な日曜日）<br> |

#### 【指導のポイント】≪1時間目≫

個別の調べ学習を取り入れ、資料から国会の働きについてまとめさせた後、全体で共有する。その後、本時の課題について分かったことをまとめさせ、評価につなげた。

#### 【指導のポイント】≪2時間目≫

税金の集められ方、使われ方についての調べた後に、実生活を想起させ、実感を持てるようにした。話し合い活動は、ディベートを取り入れ、様々な視点で意見交流し合い、話し合いが盛り上がった。

#### 【指導のポイント】≪3時間目≫

建設費、運営費の額の大きさを捉えた児童は利用料金が無料であること、他の事業にかかる経費等から税金の必要性について話し合うことができた。授業のまとめでは、税金の役割について考え発表することができた。

#### 【指導のポイント】≪4時間目≫

税に関する学習について教科書やノート資料を振り返り、その中から一人一人にキーワードを見出させ、作品作りにつなげた。

#### 【指導のポイント】≪5時間目≫

児童の税への実感を持たせるため、1億円の重さ体験や身近な税の使い道などについて理解を図っていただく。後半は、DVDの視聴により税の必要性について理解を深める展開で指導いただく。

### 3 実践の成果（◎）と課題（◆）

- ◎ 社会科の授業実践後に標語や絵はがきの作成や租税教室を実施することにより税の働きや仕組み等について理解を図ることができた。
- ◎ 児童は税の必要性や運用の仕組みについて考え、気付いたことを積極的に自分の言葉でまとめることができた。
- ◆ 社会科での税の指導時期が1学期になっているため、間をあげずに租税教室を計画したい。